旭陵発信型

2020/09/23
地域課題探究型学習事業
Newsletter Vol.20

地元活性化探究プロジェクト

～Explore our local community and ourselves～

「地域×SDGｓ探究」プロジェクトの一環として

「地域×SDGｓ」交流会 with 地域人材+教員
「地域×SDGｓ」報告会＠ホームルーム

が行われました。

すでに NewsletterVol.19 でもお伝えしましたが、東海大学教養学部岩本准教授の「地域課題×SDGs」講演会が開催されました。1、2 年生全員参加のもと、7 月下旬から個人ベースで進めてきた「地域×SDGs」探究プロジェクトですが、今回交流会ならびに報告会を開催しました。個人レベルでのリサーチをグループやホームルーム内で共有しました。また交流会当日には、地域で活躍する社会人の方々に参加していただき、自分たちの深堀りしたトピックについてご意見をいただいたり、仕事をするうえで SDGs を実際どのように意識し取り組んでいるかなどについて貴重なお話をいただく機会を得ました。

今回、高校生の活動に参加していただいた大学生や社会人の方々。SDGsの開発目標である17のゴールごとに、その分野に詳しい人材を紹介いただき、このような交流会を開催することができました。人材の紹介には、本事業のコーディネーターである曽我武史さんにご尽力いただきました。（写真は交流会開始前の控室での様子です。）

3 すべての人に健康と福祉を

15 陸の豊かさも守ろう

各教室に分かれての意見交流会の様子

1 貧困をなくそう

5 ジェンダー平等を実現しよう

今回の交流会のファシリテーターは２年生が担当してくれました。事前研修を行い、グループ内でのアイスブレイクや各活動の時間配分など打ち合わせを行いました。本番はファシリテーターのみでなく２年生が一丸となって後輩をリードする素敵な会になりました。

◇以降は地域人材の方から回答いただいた事後アンケートを紹介します。

1. 全般的に見て生徒の発表内容はいかがでしたか。

詳細

十分だ	6
ほぼ十分だ	6
もう少し努力すべきだ	2
不十分だ	0

2. 生徒と交流した感想をお聞かせください。

・総じて、真面目な生徒さんが多いと感じました。物凄く丁寧に、また深く調べてあり、アプローチも人それぞれで、聞いていて面白かったです。ただ、時間的な都合なのか、考察か少し短調で浅いかなとも思いました。ネットで調べたものから、さらに踏み込んで、自分の生活にどう課題を落としこんでいくのか、その点が少し難しかったのかなと思います。ただ、岐阜で海なし県なので、問題意識自体が難しかったのかなと思います。でも、総じて素敵でした。ありがとうございました。

・学生の考えが聞けて新鮮な気分でした。生徒の中にはインスタを活用してアンケートをとっている子もいて、大変驚きました。急遽の参加で、なかなか良い話が出来なくて申し訳ないですが、少しでも大人と話すことのおもしろさ、大切さ等を感じて貰っていれば幸いです。また機会があれば参加したいと思います。

・面白い企画でした。交流した感想としては、どうしても調べてまとめるという作業に囚われて、それぞれの意見や気持ち、そういう内側から出るものが見え難かったという印象でした。結果、結論を出すことよりも、それぞれの個性が光ることが、多様性であり、本当の意味での持続可能性に繋がると感じています。時間の兼ね合いもあったので、仕方のない部分はあるので、次はもう少し深くみんなの内から出る部分も聞きたいと思いました。それも含めて是非サロンのほうにも参加したいです。短い時間でしたが、僕の話からそれぞれに何かをキャッチしてくれていたら嬉しく思います。生徒からの感想をもし集めるのであれば、是非拝見したいです。

・それぞれの視点でテーマを考え、時間軸もそれぞれ調べ方が違い、聞いていてみなさんが何かしらの課題解決を考える力があることをとても楽しく聞かせていただきました。彼らの行動に少しでも繋がる取り組みになって行くようにわたしも機会がありましたらオブザーバーができて 1 時間でもう少し能動的なワークができるようにしたいなと思いました。ありがとうございました。

・地域の生徒たちと直接交流できることが、まず何よりも素晴らしいことです。何かと忙しい高校生活の中、面倒くさがらず、嫌がらず自分なりに努力して調べていました。慣れていないからだと思いますが、発表方法というか、話し方、伝え方を工夫出来ると良いと思います。人の話を聴く姿勢や、気持ちの良い挨拶、緊張しながらも良い表情で学校生活が送られています。

・SDGs 探求プロジェクトを 1.2 年生合同での取組！これは、何処まで？どれくらいリサーチして発表してくれるのか、初めての試みと聞いていたので、少しの心配と交流できるワクワク感で心踊らせながら当日を迎えました。授業が始まる前に、校長先生をはじめ、担当の先生からも生徒さんの状況と進行の説明を聞き、ファシリテーターの案内のもとクラスへ。一番に皆の緊張が伝わってきました。どうなるかな？っと想いつつ順に発表が始まり、心配はよそに一気に引き込まれました。どの子も深掘りした内容で感心しながら、私の活動している趣旨（理念）を代弁してくれているかのようで、とても嬉しく暖かい気持ちなりながら、うなずいて共感していました。それは、具体的に今、自分には何ができるのか？！を声にしてくれたり、社会人になったら気を付けたい！呼び掛けていきたい！等、個人だけでなく、そこには地域の一員として必要な

ことを視野にいれ、それを実行することにより、日本、世界へと地球全体へと結びついている！だから、出来ることを取り組む。希望ある未来が広がる時間となりとても有意義でした。参加させて頂き、本当に良かったです。地域代表として一人占めしてしまったのがもったいないぐらい、多くの大人、親さんにこそ聴いてもらいたい！伝えてほしい！内容でした。最後時間が足りず、感想がほとんど言ってあげられなかったのが少し心残りとなりましたが、しっかりと探究した生徒さんに拍手を贈りたいです。有難う。有難うございました。必ず実践していこうね！！健康と精神は繋がっている！今日も明日も健康にすごせますように！小さなことにも幸せと思える心で感謝していきましょう！先ずは自分から、、、また会いましょう！

3. 今回の交流会の改善点があれば記入願います。

・とても良い活動で生徒さんも熱心なので時間がもっとあれば、生徒さんたちと意見交換ができたと思います。

・恥ずかしがっていたので調べて疑問などをこちらに質問してお応えしていくディスカッション形式で答えを探していく方がしっかりと交流できると思いました。　ただよく調べていて刺激を受けました。有難う御座います。

・アイスブレイクがもう少しあったほうが活発な意見交換ができると思いました。

・どうしても仕方のない事だと思いますが、時間が足りないと感じました。グループの人数も 10 名と多いなか、本来重要な自己紹介、アイスブレイクに割ける時間が減り、意見交換が活発にできなかったように思います。

・調べてきたことを発表することよりも、ディスカッションする時間が欲しかったです。野外での交流や実技作業も面白そうです。

・調べた内容が幅広いことはよいと思うが、その分ファシリテーターに負荷がかかっていた。短い時間でまとめさせるなら、ある程度は方向性を整えてからの調べ学習をするとよいのではないか。

・クラスでの時間が足りなかったので、余裕ある時間設定だと良いと思います。ファシリテーターが全てをしきるのではなく、案内係（地域人材のエスコート）は別にいても良かったように感じました。ファシリテーターの補佐がいると良かったかもしれません。

・時間が足りない。生徒の発表の仕方ですが、淡々と早口で読み上げるだけではなく、伝え方に工夫が欲しい。ファシリテーター役の生徒は慣れないことを一生懸命取り組めていました。

・SDGs は、それぞれのゴールで取り組む一方で、実は、ほかの 17 のゴールとのつながるところが、また魅力でもあります。と、講師同士でも話していました。

貴重なご意見ありがとうございました。次回号以降では、各グループのまとめを掲載していきます。